

## 「盛土の耐震設計等に関するワークショップ（Workshop on Seismic Design of Embankment）」を開催しました

平成27年12月15日  
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）は、「盛土の耐震設計等に関するワークショップ（Workshop on Seismic Design of Embankment）」を下記により開催いたしましたのでお知らせいたします。

鉄道総研は平成27年12月2日に「盛土の耐震設計等に関するワークショップ（Workshop on Seismic Design of Embankment）」を開催し、鉄道事業者、鉄道設計コンサルタント会社を中心に15社、43名のご参加をいただきました。

本ワークショップでは、コロンビア大学 リン教授から基調講演として、盛土の代表的な耐震設計手法であるニューマーク法の基本概念からその発展、および既往の地震被害による適用性についての講演を、名古屋工業大学大学院 張教授から特別講演として「Clean sandにおける統一的なモデル化と補強土擁壁の地震時応答解析への適用」と題した講演を頂いたほか、東北地方太平洋沖地震級の巨大地震に対する盛土や地盤の設計手法や耐震対策に関しての一般講演があり、現行の設計法における課題や将来に向けた設計の考え方について、実務的な議論が取り交わされました。

### 記

1. 開催日時：平成27年12月2日(水) 10時から17時
2. 場 所：鉄道総研 国立研究所 AV会議室
3. プログラム

#### (1) 開会の挨拶

鉄道総研 理事

渡辺 郁夫

#### (2) 趣旨説明

鉄道総研 鉄道地震工学研究センター長

室野 剛隆

#### (3) 基調講演：盛土の耐震性能

コロンビア大学 教授

リン ホーイン 様

#### (4) 特別講演：Clean sandにおける統一的なモデル化と補強土擁壁の地震時応答解析への適用

名古屋工業大学大学院 教授

張 鋒 様

#### (5) 一般講演：盛土の耐震設計の現状と課題

鉄道総研 鉄道地震工学研究センター 地震動力学研究室長

小島 謙一

#### (6) 一般講演：鉄道盛土の耐震設計手法について

鉄道総研 構造物技術研究部 基礎・土構造 副主任研究員

中島 進

#### (7) 一般講演：液状化地盤における盛土の沈下量算定手法

鉄道総研 鉄道地震工学研究センター 地震動力学 主任研究員

井澤 淳

#### (8) 一般講演：鉄道盛土、切土の耐震補強事例～地震や液状化による崩壊を防ぐ

東日本旅客鉄道株式会社 構造物技術センター

藤原 寅士良 様



写真 開会の挨拶（渡辺理事）



写真 基調講演（リン教授）